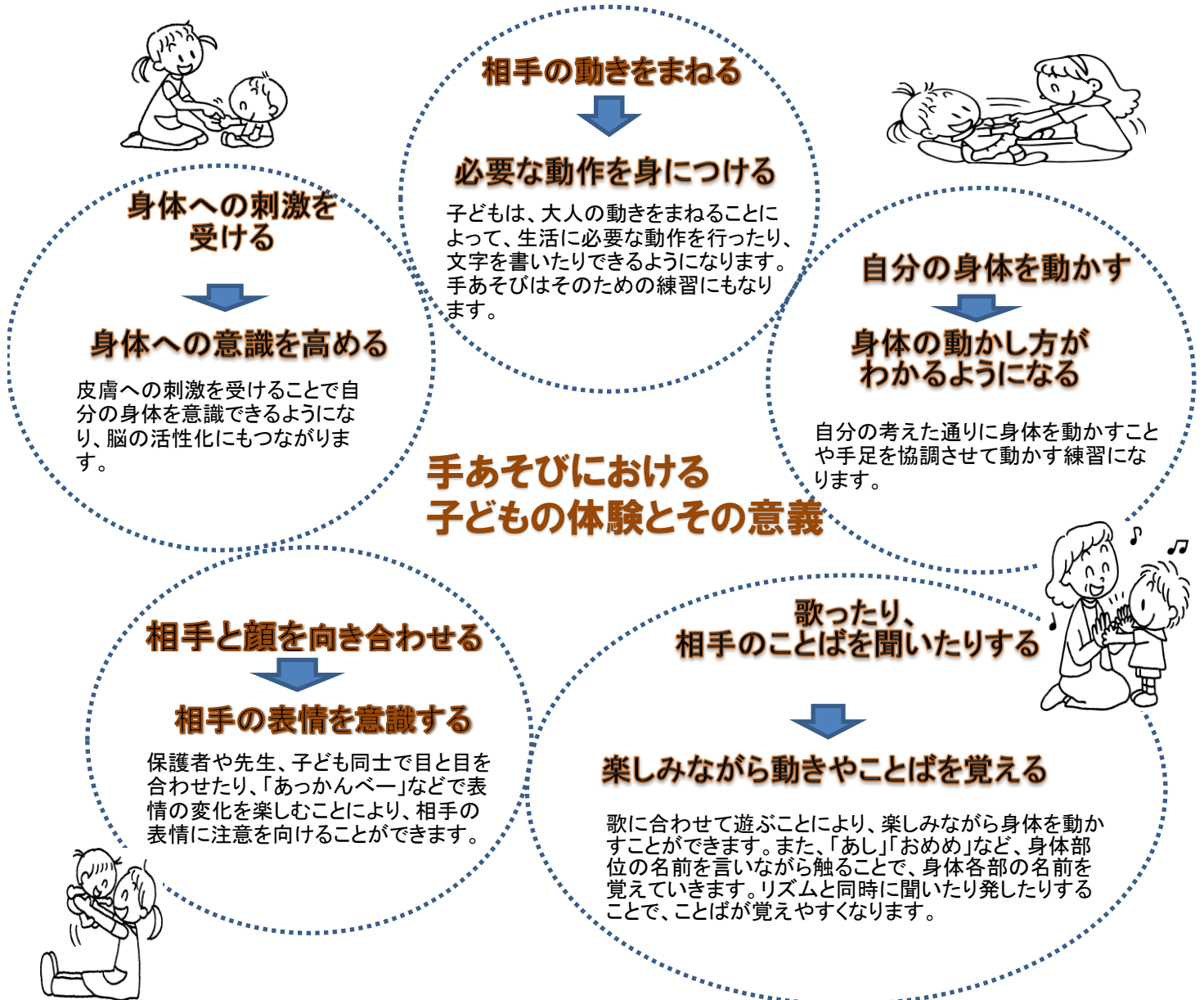


あそびのまなび

「手あそび」

浜の子園では、会の中で手あそびを取り入れることがあります。手あそびの場面でお子さんが体験していることやその意義について、紹介します。



お子さんによっては、手あそびやくすぐりなどのふれあいあそびを嫌がる場合があります。これにはいくつかの理由が考えられます。人に触れられることが苦手な触覚の過敏さがあったり、どのように身体を動かして良いのかが分かりにくかったりするのも一つの理由です。また、いろいろな音を聞きわけたり、聞くことが苦手な聴覚の感じ取りにくかったりすることもあります。その他にも不慣れな場所や初めてする活動に不安を感じている、自分はうまくできないという苦手意識から人前ですることを嫌がっている、などの内面的な理由もあると考えられます。

あくまで「あそび」の一つですので、もし嫌がっている場合は無理にすすめず、どうして嫌なのか理由を考えてみるとよいかもしれません。「会では全くしようしないのに、歌をきちんと覚えていて、家ではやっています。」というお話を聞くこともよくあります。お子さんのペースで、お子さんの楽しめる範囲であそんでいただけたらと思います。